의

特章 計畫 名 D: 9又

一級農藏具發展工業用諸等城

大陸護城

『乾坤 有意生男兒『川月無情老丈 对于 计间的设置字层 对部正生计

の司中阿母膝上のは「及」を中立の夫」 中七古人の言何小人小三聯想

日小七小上對答官智目八抱頭鼠魔

大陸マスト 地叶以 事を思惟り二斗五空想の二未來過去事を推懷すの三空想の三未來 齊最公三千灵八三哲者中午司及与 風の漢武帝とニの代立牛山落照の人間公道小一隻の春夢のみ分水秋 匹夫豆歲月四 迅速計争 引州怨學型 127

29 そうことを火み付り二天子子父の24日1年の11年存む『み

金銀服

魔の縁起から頻素な気信仰が

事務

地付別は

一十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	Ŧ	明任被	總會	川温辉霁及談
	帰領の七連用のスルリセリと講和條約の証証の對かり取引思度を急慢の少分や佛護の土耳其の 公文を送が立英調の最同の土耳其の 公文を送が立英調の最同が立場後の決定を二月四日のス がりこかがせる大抵英調し	10円 対公司	合 の 日)	「一日 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本
事 事 ・ 二十一個條 亡武力壓迫の 因하 吟締結 ぎ 着葉 + 奥な	米國條件承	第一着	中質問引工剩餘金十多可計武氏 豫節編成四方針署	** 「一、「一、」 「一、」 「一、」 「一、」 「一、」 「一、」 「一、」 「
物 ・ 事 (一	TERFE 英國政府平平 與下度等 頁 債 價 還 에 ;	大学とより、 「主要」のよそ秘密が案内の準備者では『主要』のよそ秘密が案内の準備者に対していません。 「おは『生な』の、投稿に対しませた。」	11 利能金七漸次減少了水	の計畫を植立かみ印刷设化十萬間 m 棚房を棚外に送碗がらび昨年夏頃早日六十萬冊配給 等で對けら位常留の可はと水年度の資料書の配給で就(三)金融の浸泡及りではた水年度の資料書の配給で就(月)金融の浸泡及
第二、二十一個條七叶子國會의同意	· 田多清) 英国政府代语:開社米國の條件を承諾が一日多清) 英国政府等点 異常 波米地 大麻大臣 III	<u>کا،</u>	サル如む少と無シスト豫算斗と傾向の有がり��い不用額まり。 のであれる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	定教科書の依然
張紹曾氏 囘電準備	線電信一大發見●●●	改正委員會	を ない は ない	近叶入札州から中三分の二を始
孫氏宣言の對かり (倫敦三	奇側が月そ従來の發電所及送電所外 不用りり可以の信用發電) 無線電信の 一大發見の報道が来國の异傳播	を見らけられている中でなり、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは	原氏 郡制を廢止する同時で、関答すり	了せ者外顧々型 日本頃早日モリ
一、各方面の現狀を維持하五 全調聯合會議を開から一切事を解決が總遷張紹會氏小大要如左意味三囘電하り呈 準備中ののみ	相方 問	水中三角の	野内相 研究中の里の津原を機合ないとり	交通の不便も整理の位数が
11、裁兵。贊成可斗但全國兵數의半減暫。贊成引不能可之此之中 () 哲。贊成計	货族院*三十一角議 (東京電) 三十一日午前九時 	1. 間が藤定吉、同士5、同分を記述して、同か藤定吉、同士5.	投き對すり質問がみ	出り着手なけれる比の関から小難の配給な関係上本月十二頃早日間
三、裁兵叫際하非全國各團體代表多參加州智母 贊成可以外人顧問者七日與內川本語	極太郎男の豆一段落すの訪問のユ上奏問題の題幅府上奏問題の質問浦櫃的議長そ加藤首相		· 高林 · 或者以及 · 或者以及 · 数	六十英冊で印刷が写決立不足対象:編輯課長を如左司語が写み -
四、兵さ化하り工き成むそ大潤り賛成なり参加を絶對反對な	首相や即答さ避かユ閣義の諸重態度の對하い責任を則がま	日本福濱郡一月下	の烏鷹里鐵錐道器で銀銭する不知可を理由が何と	サキカルナの別斗印刷が設置支。 サリサを主思惟の中間且此で就 A アナ番州・日間・マモンノニ
山東鐵道事務	閣議号開かり呈れまり上事子答が日かり三十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	解出籍や一千五百四十十六つ百七十圓輸入額や一千四回	おゆそ陸ボヤ不知がよみ中野 一島蘇里線の監督の	1) 1年登録性後見に覆垂正計作11-1年の終十十月間の日間経費十月1-1日
	6月月後1	過八	前小陸相そ無誠意も答原少佐處分間選等の對	本の日本日本の開発の開発の日本の日本の日本日本の日本日本の開発の開発の開発の開発の開発の開発の開発の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の
四列車小五時間餘十延着日故三引機1議事日の明熟为よむ中運轉の故障の生む中三 (東京	午後一時で開議する如(東京電)三十一日議事終了二月一日日本衆議院」に万大・昭名当時事了	美會	別有社後が午後零時二十分の	比引作比較的種類小多數故之定と数小多數の對於の對於的對於的關係之間數學與例如於的對於的對於的對於的對於的對於的對於的對於的對於的對於的對於的對於的對於的對於
其他や今明	町村義務教育製岡雕資榜 き顕末の對かい報告が程 対かい首相の満浦樞府	平會議	関する委員の蔵形を求ずみ清水明東委員長の蔵務大臣の列席の一年後一時三十五分の世名では以	新十山丁及安所王山川が夏人町 配給機関の早七京城町一手販賃 條連町整理の實子學可配給機関の早七京城町一手販賃 條連町整理の實子學可配合。
7年まり1941年 大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	日化ミト労省リログ祭りユ更政府ル釋明書を交付하り呈お態度の對하の協語のタムリア	貴族院本會議や清浦樞府議会	小市太郎氏 可對的中農太郎氏可質問的人的中	科書
情 以——◆ 第三、織	沿中收正法律案 令書司内容可對하中七政府七極 閣議所附引中決定替引の可尚且	開合す立日程の一種牡馬檢查法に刻とい遅から午前十時二十分に対しています。	む 就 業	ひこ 日本
「早や」地方交通遮断 (guita	(業保険法案(同上) 事号協議む後午後七時の散音的交離較外六名提出第一讀金) 既定の方針の基因的の言則を避せ	市ユ山梨陸相の説明の有む正法律案(政府提出)意議題	み米穀法の運用→質問が中田三農相のガ製かり米價の の	殖產局長訓示
	能是可關於法律案(上) 哈雷法案經典和合法案(同上) 日中中中	名の特別委員の外別託司品 芸術門の質問を鑑績がら 芸術	対のいずの方針立の難がけ、一農相。 此や米の質収額。	⊤多有하小就中(一)出張所々管 □垣林の實行の當하야注意も要も點
可翻引	六名提出第一讀會) (東京電)日本政府を兩三日中稅法中改正法律案(岩 追加豫算提出	可對可拿外相可答辯者可聞可趣 江木干之氏 昨日余年 質問	●川地方水力電気會社の試:	「質却の困難なのを虫害可防除其性野小僻遠の地方の在から間伐れ
「テラ」地方示威運動	(鵜澤綱明外二名提出 圓(三個年繼續費)の1、境内地無償下附の關 密法案及此執行の關	無力하며誤弊す一掃別なのと須き引用が立日本今日の外交官を旨や相反の答辯のみが追述記録		歯と成某條此量保育す呼成林者期−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−
佛國の荒廢地域を第七、断言すぐ日獨逸の一第七、	は神楽 小作争議調停 はは神楽 小作争議調停	おユ更可内田外相」外交官の関し 可選進の中事の當計者の計質問	不鉄相 生活必要品の就取き意思を無むみ	田害又七火災の農水布も箇所の對いの造林費の節減を圖音事 (三)
かびかない ひがない ひがかん かんかい かんかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい か	建議案(中 (東京電) 日本政府で未久及熱心 古 法案提出决定	新州七変領者不得を事小類 哲や全然誤聞の中其他外相	小、青水C.D.il V目り川付他の就おいて思考えのよういいからいころえのよういという。	必要の應かの防火線を設かて等機 諸君や 火力の强む濶葉樹林を造成が五角 諸君や 前の七清清州を造成が五角 和過誤
S」地方形勢惡化	豆沙定する 登談台の	これで写指立立となの日本一後 大型の関體専問の講座小無む 大型の関體専問の講座小無む		V. E. L. L. I L I B L B L B L B L B L B L B L B L B
信吏小逮捕或放逐司五 傷病者斗 三容貸対外 第十二年中 別地方의 形勢小逐次悪化하斗伯林の命(木下	· 图 建 建 是 村 振 典	鎌田文相 大學の七外交史解釋は程度が低下対外内を外	の多かの登りの故三金力をの多かの登りでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	● 型極力保護撫育を加か五月此の増入有部へ 早優良む林地の生育が七次の有か 小有部へ すの発難なの三州此の途を検程の
新記案提議 否決 第十三	方善後の関む建議系(大島實太 建 議 案 十二、舞鶴軍港駿比の件하い地 戦の関む建議案を左斗如からの以て、「新社」	情争没却할ぶ	金銭の必を考慮の	射すすだか滞にき塗すす遺迹の無 其時も事項目の三州各位七是甲點等の ずが種き闘すそ等斗如む及る最可主要
一四の 免した。日子とは、西豆木でした。「丁子」「坑夫組合では満場一致足総同門罷業や提議で否決すがいい。」「地方の全域	天久日之三人 近時の漸次不振の狀勢を見なる 農村の盛衰を國運の消長の関す	内出外相 外交官の無力的	述がいまるというないである。	床底物コ處分の對から七架的林木 みり音期を3円44 一
「内林三十一日敬電) 獨逸内務大臣・警察官で 對하ら外額権校及 (東京電)第 一 名 近 氏 村 勘 証 担 上 合 合 一 一 子 管子	日本研究交友州派と 級青島可作深憂草中の斗政府口田 フントー	黄目の列宿対ルリ社校皇再次外 更の首相の間をリル有的な人は (劉を就かの週相斗問答がひ 電話擴張計	の不可なの依可の現の各出級所品の必役斗林地の荒殿を戒対せのな
八佛軍中黑人兵暴行 百渡鄉 氏	右号建議すり豆決定すり ぎります	江木氏 外相や一昨日9日の間かり	おいますが、 はい	如何の小其收穫潔定案の少誤の母が天 から事業中軍 かいる收穫潔定案の少誤の母形式 から事業中軍 かいる收穫潔定案を編成刑のも中。直投民
日衛刃不能も住民の刈人命の影響习도零暴行き加引(記) 最近『早の』地方の 到着も軍隊中のモ『ユ吴ユ』	^{毘 加藤 [相◆三十] 用} 行政稅制		原君の對立職相答辞時職相の出席が少々の陳者間の二三間答	健東き水平とお等り有可・収穫像
中 一	新局長官さ加引立今朝帝 (東京龍) 日本政友會時院内の月水野岡野州相	・ 「	一変自一変自不等性を積い就がら疑問を質問	シハ斗路おや音可此等の點の注意 中棉作反常收量及前年中間定案の及の權威者疑が別者の不無
古相占領費豫算提	埋き聞む建議案を左半如う	む放星余を観察の将來者勞廣 す五帝國外交の現狀の既可如 の秦求無己の慣習の有もも不	可金马解除、眼痛、刺尿金中咽行动,其外间高木正氏斗藏相間 一次 "据村" 安饒不得鸟答羯琴	1911年後の選が中では、後の日本の中の出の組成の営みの七八八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
>政策の討議及質問を二月二日々スに等四千五百萬法を 代議院の提出が予選して、一日の前には、これのでは、「日本」のでは、「日本」のでは、「日本」のでは、「日本」のでは、「日本」のでは、「日本」のでは、「日本	答政府で速す行政の根本的整理を問 建 議 案	内田外相 依然可只今日	台の山本厚二氏で青年路の軽減の野がい 野球の	「子中高成り生むようを業業の下等の無かりを期替れる施業系編版 質測を後の製設がの温の髪更相減
なりりてた何を元之り	51. 意志 闘斗工且努力斗斗政政の節約す意見る聽聞斗工且努力斗斗政政の節捷、能率の場遇	容辯さ反復む後支那の對む	幾分間遺憾ョ點の不無避傾向の試みの質問が	を計画の計りと小子施業を引動の かといい依みい質地の適合も豫定
三十一日發電) 『母空』報道士依並則前波下十一日發電) 『母空』報道士依並則前波	恩何を図す五時の地租	有サミ此を行す者の故三憂恵	氏地方町村自治の不得己を者のみのみ	条編队規程の趣旨を設から蓄積の
曾議召集希	個目のサスミリン右を建議する。極き委譲すい地方財政の基礎を	江木氏 既可此以上去	意思や無む外内相で感達が向から観行財経の力がは対しませば、	台理的施業の方針も立むの然後の 勘業投範 「概查を送びみれ地の電光の適應む 慶和南道」 「別の日本のでは、「別の日本のでは、「別の日本の日本の「別の日本の「別の一」
米爾元老院議員『上斗』に	分 	d		•

•

